

サンプル

【英語を話すための30本ノック】(旧 愛の30本ノック) ノック1本目

_____さま

さあ、いよいよ「英語を話すための30本ノック」が始まります！

ぜひ急がずに、楽しみながら進めて下さい。30本ありますから、仕事などが忙しいときもあるでしょうし、体調や調子のよくないときもあるでしょう。でも、人生もそんなものです。いつも必ずベストコンディションで臨めるとは限りません。それでも伝えるべきことがあります、話したいことがある——どんなコンディションでも、コツコツと続けて下さいね。

余裕のあるときはいっぱい訳例を考えてみて下さい。時間がないときは、1つでもよいですから、とりあえず口に出してみる。その繰り返しが、「何もやらなかったときの自分」に大きく差をつけてくれるでしょう。

なお、この講座では毎回、よく使われる表現を中心に例文としてご紹介していますが、それだけが唯一の「解答」ではありません。他にもいろいろな表現が可能ですし、正しい英文もたくさんあります。もし「この表現はどうだろう？」「○○○と△△△の違いは何だろう？」と疑問に思ったり、気になる点があれば、英語の表現の幅を広げるよいチャンスですから、ぜひご自分でもいろいろ調べてみてくださいね！

●英語を口に出すことに抵抗がある人は……

・1～10本ぐらいは、単語レベルでもよいので口に出してみましよう。実際の場面では、文章にならなくても、最低限の単語を出すことでも伝えられることもあります。自分で単語を口に出すと、きつとつなげたくなくなってきます。そうやって、少しずつ短い文を口に出せるようになっていくでしょう。最初は単語を口に出したあと、英文を書いてみるとよいでしょう。

さあ、いよいよ30本ノックのスタートです！

まずは一本目。目的は日本語→英語への変換チャンネルを作ることでしたね。話すためのチャンネルづくりなので、変換したものは必ず口頭で表現してみましよう。チャンネル作りの第一歩は、まず「口を動かす」ことです！

【課題1】

サンプル

【英語を話すための 30 本ノック】(旧 愛の 30 本ノック) ●本目の解説+ノック ●本目

さあ、ノック ●本目です。

【課題】 われわれはずっと少ない資源で、はるかによい生活ができるのだ。

□■□お勧めはこれ！ □■□

We will be able to use much less material, but enjoy a far better life.

We can live far better lives with far less resources.

We will be able to enjoy a much better life while using far fewer resources.

◆こんな言い方もできますね！

We are able to have a much better life with fewer resources.

◆こちらの方が自然です

We can lead a much better life with much little resources.

↓

We can lead a much better life with much less resources.

Much little resources is enough to make our life much better.

↓

Using much less resources would be enough to make our life much better.

▼△▼間違い探しにチャレンジ！ ▼△▼

どこを直せばよいでしょう？

We can have much happier life with much fewer resources.

↓

We can have a much happier life with much fewer resources.

この場合の life は可算名詞になりますので、a が必要です。

★☆ベッキー先生のワンポイント講座☆★

●いろいろな表現にチャレンジしてみましょう！

愛：今回は難しい単語もあまりなかったので「楽勝～！」と思ったんですが、みなさんの訳文を見ると、本当にいろんな言い方があるんだな～と思いました。

ベッキー先生：そうですね。ひとつのことを言うのに、英語でもいろんな表現ができます。その上、同じ文でも話されている状況によっていろんな解釈ができますから、バリエーションも増えることになります。

それでは次回の課題です。